

教育スタッフの

「仕事」日誌



Season 19

NTT テクノクロス
人事部
人材開発部門

仲野文弘

5月

当社の研修施策の全体像

5月号を担当します育成施策統括の仲野です。今号では、当部門に属する3つのチームをご紹介します。想いがあり、楽しさがあり、こだわりがあり、苦労があり……、そうしたなか、それぞれのチームでさまざまな施策を実施しています。

研修に込めた想い

研修に参加してもらうからには何かを持ち帰ってほしい。私たちはそんな想いをもって研修プログラムを検討しています。徹底的に議論をし、メンバーのさまざまな意見や考えに触れることで、自分自身も新たな気づきを得ることができます。

育成施策統括という立場からは、このような機会を増やすことで、メンバー自身の育成スキルを向上させ、このチームを「人材育成のプロ集団」にしていきたいと考えています。

人材開発部門の研修体系

図表に示すように、当社では「階層別」×「課題別」の組み合わせで研修を設計しており、それらを実施するために、以下の3チームに分けて検討、推進しています。

①キャリアデザイン

社員スキルを向上させるプロセスとして、「基

礎力の醸成」「専門性の見極め」「専門性の確立」の段階ごとに研修を用意し、将来ビジョンの実現に向けた成長支援として、主に、以下のような施策を実施しています。

●新入社員研修／2年次研修／3年次研修

研修施策で一番大きなウエイトを占めるビッグイベント。育成環境が激変するなかで、私たち自身も学び、悩みながら研修を組み立てます。

あわせて、現場のOJT指導者向けの研修も実施します。私たちの想いと新入社員のリアルな声を伝えることで、現場も一体となって育成を進めます。指導者同士の悩みの相談、課題解決の場としても活用されています。

●グレード基準別の昇格者向け研修

昇格前後での期待役割の違い、求められる行動などを、グループワークを通じて理解を深めていきます。また、若いうちから将来のキャリアに対する意識が高まってきているため、キャリア観を育む研修も取り入れています。

●内定者向け企画

将来の同期となる内定者同士のつながり、コミュニケーション施策、ビジネス／テクニカルスキルの初歩を学ぶ取組みを実施します。

②タレントマネジメント

社員の才能（スキル・保有資格など）の見える化により、「自ら学び、互いに高めあう」ための

人材開発部門が実施している研修施策の全体像

階層	キャリア構築	スキル向上			ラインマネジメント	ライフプラン
管理者	新任管理者研修		【幹部育成】 他社交流 外部研修 等		チーム/ピープルマネジメント研修	50歳キャリア研修
中堅	新任者研修 キャリア生成研修	クリティカルシンキング	【リーダ育成】 他社交流 越境学習 外部研修 等	ピジネス英語力強化 オンライン学習サービス	ストレングスワークショップ OJT指導者研修	凡例) 選抜型 自由応募型 階層別
若手	新入社員研修 2・3年次研修	ロジカルシンキング 若手営業研修	【若手異文化経験】 他社交流 越境学習 外部研修 等			

環境を提供しつつ、主に以下の施策を実施しています。

●課題別選抜研修・他社交流研修・越境学習

若手層において、「社外の世界

を知る」機会が少ないことが育成面での課題になっています。これを解消する施策の一つとして、社外交流ができる研修機会を提供します。

●タレントマネジメントシステム運用

システム上で多くのデータを管理していますが、その有効活用も課題の一つです。人事DXの取組みとして、何を、どう見せると有益かを試行錯誤しながら「データの見える化」を推進しています。

●エンゲージメントサーベイの実施

働きがい向上の取組みとして、GPTW Japan社 (Great Place To Work® Institute Japan) の調査を活用し、働きがいの向上を目指した取組みを進めています。2024年度の調査では大きくスコアが向上し、4年連続で「働きがいのある会社」に認定されました。

●チーム／ピープルマネジメント研修

働きがいを高めるマネジメント力向上の取組みとして、管理者層を対象としたチームマネジメント研修(チームの成果を最大化する)、ピープルマネジメント研修(部下のキャリアをデザインし、サポートする)を実施しています。ワークショップ形式で、現場管理者の悩みや課題を共有する場としても活用されています。

③コミュニケーションデザイン

ビジネスやテクニカルとは少し違った観点で、「社内のコミュニケーションをデザインし、組織や人をつなげることで個々の持つ能力を最大限發揮できる環境を作る」ことを目指し、以下のように

な施策を実施しています。

●壁ジャーナル

社内で日々発生するちょっとしたニュース、さまざまなイベントや取組みを、人にスポットを当てて、スポーツ新聞風のデザインで紹介しています。「ちょっとした笑顔をつくるのが私たちの使命」をモットーとして、2015年から続く当社の名物企画の一つです。

●D-Lab 展(社員の展示会)

当社は開発会社であり、もともとモノづくりが好きな人が多いという背景があります。「モノづくりの面白さやワクワク感をいつも忘れずにいてほしい」、そんな想いから、自分が作ったものに加え、趣味や挑戦してみたことを公開する場として、2016年から毎年実施している風物詩です。

●C-Lab タレント登録

当社の社内にはタレント事務所があります。社内のイベントや採用活動において、「こういう人材に対応してほしい」というオーダーがあればアサインする仕組みです。あらかじめ自分が得意なことや挑戦したいこと、伸ばしたいスキルを登録しておくことで、成長の機会を提供しようとする取組みで、C-Lab の「つながり、学び、成長する場」というコンセプトに基づいて実施をしているものです。

*

次号では、今まさに実施している新入社員研修についてご紹介する予定です。